

長老会員の懇親会 いちょう会 2009

さる8月23日に夏の恒例行事である年配会員の懇親会が浦和の割烹「千代田」で開催された。平成10年の6~10期の懇親会が好評で、以降還暦を迎える世代を招き今年で実に12回目の開催である。当日は名古屋大先輩(中43回)を始め、麗和会行事に6年ぶりに参加の横江さん(高4回)・田中さん(5回)などの長老に加え、例年より少ないが18回までの21名が参加した。

冒頭、村田会長(10回)より浦高現役部の活動状況及びソフトテニス部麗和会について、特に10回目を迎える現役・OB対抗戦への参加、また会費の納入についての協力要請があった。

続いて名古屋先輩から、サッポロビールを指定した浦田幹事(18回)の気配りに謝意があり乾杯、懇親会に入った。

話題は各自の近況とともに、高齢者にとっては当然の事ながら健康問題、6年前に胃の大手術をした横江さん、現在回復しているものの数ヶ月前から原因不明の貧血に悩まされ、テニス・ウォーキングを自粛していた半田(6回)・村田さんなども居り、加納先生(8回)を中心に健康談義に話が弾んだ。

通常だと全員が近況報告をするのだが今回は時間の関係もあり、浦田幹事が指名し、横江・半田・加納さんら多数が近況を報告した。又かつて早稲田の監督を務めた野口氏(11回)が早稲田がインター杯団体2連覇し、3連覇も確実に誇らしげに延べていたが、確かにすばらしい偉業だが浦高OBの懇親会に何故早稲田の手柄話かと思っていたところ、慶應出身で日本連盟副会長の西村氏が「祝勝会に招かれ祝辞を述べさせられ困るんだよな」と受け大笑い。16時から2時間の予定であったが、各所で懇談の輪が尽きず40分ほど延長し、最後に田中先輩の締めくくりで愉快的懇親会を終了した。

この会も毎年新しい世代を招き、12年続き誠に素晴らしい事だが、去年は19回・今年は20回の皆さんに声を掛けたが残念なことに何方も参加されず、そろそろ世代ギャップが懸念される状況である。来年如何するか、皆さんと相談したいと思っています。

皆さん、お元気で来年の8月にまたお会いしましょう。

尚、当日の参加者は下記の通りです。(敬称略)

名古屋(中43)・横江(高4)・田中(5)・五十嵐・川北・半田(6)・秋山・松田(7)・榎本・金山・加納(8)・池田・西村(9)・村田(10)・野口(11)・嶺・山田(12)・岡田(14)・宮下・村松(15)・浦田(18)の21名。

参 考

早稲田・慶應の話題が出たが両校で体育会ソフトテニス部に所属し活躍した会員は早稲田は市川(4回)・五十嵐(6)・池田(9)・野口(11)・高橋(12)・中川(30)の6人。

慶應は伊藤(5回)・半田(6)・西村(9)・伊地知・加藤(20)・町田(28)・村田(29)の7人。以降両校に進んだ会員は多く居るものの体育会で活躍した選手は現れず残念である。(敬称略)

五十嵐(6)記